

別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書 年 月 日 中津市消防本部 消防長 あて (届出日) 届出者 住 所 <u>中津市〇〇町〇丁目1-1</u> 氏 名 <u>消防 太郎</u> 電話番号 <u>00-0000</u>		
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法 第17条の3の3の規定に基づき報告します。 記		
防 火 対 象 物	所在地	中津市〇〇町〇丁目2-2
	名 称	中津アパート
	用 途	共同住宅
	規 模	地上 2 階 地下 階 延べ面積 2 0 0 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	消火器	
※受 付 欄	※経 過 欄	※備 考

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

消 火 器 具 点 検 票											
名 称	中津アパート						防 火 管 理 者				
所 在	中津市〇〇町〇丁目2-2						立 会 者	消 防 太 郎			
点検種別	機 器 点 検	点検年月日	R〇年 〇月 〇日～ R〇年 〇月 〇日								
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名				TEL				
	中津 三郎		〇〇消防設備株				99-9999				
			住所 中津市〇〇町〇丁目3-3								
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容			
		消 火 器 の 種 別									判 定
		A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検											
設 置 状 況	設 置 場 所	〇							〇		
	設 置 間 隔	〇							〇		
	適 応 性	〇							〇		
	耐 震 措 置	/							/		
表 示 ・ 標 識		〇							〇		
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	×							×	1 本型式失効	発注済み
	安 全 栓 の 封	〇							〇		
	安 全 栓	〇							〇		
	使用済みの表示装置	/							/		
	押し金具・レバー等	〇							〇		
	キ ャ ッ プ	〇							〇		
	ホ ー ス	〇							〇		
	ノズル・ホーン・ノズル栓	〇							〇		
	指 示 圧 力 計	〇							〇		
	圧 力 調 整 器	/							/		
	安 全 弁	/							/		
	保 持 装 置	/							/		
車 輪 (車 載 式)	/							/			
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)	/							/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に〇印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その 2)

消火器の内部等機能	本・体内容器等	本体容器	/						/		
	筒等	内筒等	/						/		
		液面表示	/						/		
	消火剤	性状	/						/		
		消火剤量	/						/		
	加圧用ガス容器	/						/			
	カッター・押し金具	/						/			
	ホース	/						/			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/			
	指示圧力計	/						/			
	使用済みの表示装置	/						/			
	圧力調整器	/						/			
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	/						/			
	粉上り防止用封板	/						/			
	パッキン	/						/			
	サイホン管・ガス導入管	/						/			
	ろ過網	/						/			
放射能力	/						/				
消火器の耐圧性能	/						/				
簡易用消具	外形	/	/	/	/	/	/				
	水量等	/	/	/	/	/	/				
備考	1 週間後に納品予定。										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数						
消火器	4	4	3	0	1						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。